



千曲市で行われている、さまざまな「まちづくり」の取り組みをお伝えします!!

ちくま未来カフェ通信

編集・発行/ちくま未来カフェ通信編集委員会(千曲市・千曲商工会議所・戸倉上山田商工会) 本通信に関するお問い合わせ(千曲商工会議所) / 電話: 026-272-3223 メール: info@chikumacafe.jp

特集

千曲市の“今”を知り、まちの“未来”の姿を思い描くための研修活動を実施

中心市街地活性化推進協議会の取り組み



10月3日(火)に行われた研修では、基本計画のなかで“千曲市の中心市街地”とされた2つのエリアを改めて見つめ直し、現在の状況や課題を共有するために、協議会メンバーが市内各所を巡りました。戸倉上山田温泉街では、新たに開館した「山口洋子記念館」、自転車で名所を回る「ずくだしエコツアー」を見学。その後、戸倉駅前に賑わいを取り戻そうと活動を続ける、「坂井銘醸」と「アルゴット戸倉」の各代表から説明を受けました。意見交換会では、戸倉駅前と温泉街の魅力づくりや活性化、プレイブウォリアーズを通しての賑わいづくりといった当事者からの問題提起があり、これまで旧市町単位で地道に行われてきた活動や資源をいかに全体の動きにつなげ、実行段階へ移していくかが今後の課題となりました。



11月10日(金)に行われた研修では、先進事例を千曲市の取り組みにも活かしていくため、商店街活性化で成果をあげている新潟市の2つの商店街を視察。古町に代表される「新潟中心商店街」では、スマートフォン向けアプリと紙媒体を併用した店舗紹介と市街地回遊の仕組みなどについて体験しました。一方の「沼垂(めったり)テラス商店街」では、ほぼ閉鎖状態だった港町の旧市場の空き店舗を改修し、お惣菜のお店をオープンさせたことがきっかけで飲食店や雑貨店などが集まり、新たな魅力

中心市街地活性化推進協議会？

今号では、千曲市中心市街地活性化推進協議会が実施した、まちづくりに関する研修活動についてご紹介します。同協議会は、中心市街地活性化基本計画に基づく、様々なまちづくりの事業がスムーズに進んでいくように、関係者間の調整やアドバイスなどを行う組織です。メンバーには千曲商工会議所や戸倉上山田商工会、行政をはじめ、事業に関連する市民団体などが名を連ね、それぞれの個別事業が全市をあげての取り組みになるように協議を重ねています。

力が生まれた経緯についてタウンマネージャーの高岡はつえ氏からレクチャーを受けました。本セミナーには、関東圏の他自治体からも視察団が訪れており、他都市とのネットワークづくりや情報交換なども行うことができました。



紙面ではご紹介しきれなかった情報など、リアルタイムでまちづくりの情報発信中!

ちくま未来カフェ



公式 Facebook ページ
@chikuma.mirai.cafe



公式 Twitter
@chikuma_m_c

